



竜王町の交通安全対策



竜王町では昭和46年に設立した竜王町交通安全対策協議会と平成11年に設立した竜王町地域安全推進協議会を平成18年4月に竜王町地域安全推進協議会として組織統合し、町民の交通安全、防犯、事故防止、防災意識の高揚を図るため、地域総ぐるみによる地域安全の推進を展開しています。

年間を通して毎月1日、15日を基本として、各地域での街頭啓発や啓発パトロールを実施しています。

交通安全運動において、大規模な街頭啓発を実施

竜王町では、春・秋・年末の交通安全運動期間中、町内の主な路線である国道477号、県道541号において、竜王町地域安全推進協議会が中心となり、約70名ののぼり旗等を使って交通安全啓発を行っています。



↑ 国道477号での啓発の様子

交通安全教室の開催

竜王西小学校の生徒を対象に、横断歩道の渡り方など、交通指導員の指導を交えながら交通安全教室を開催しています。



交通死亡事故ゼロ
1000日を達成！！



竜王町では、平成28年4月1日で町内の交通死亡事故発件数ゼロ1000日を達成しました。4月1日には、1000日達成に併せて、近江八幡地区交通安全協会竜王支部が中心となり、死亡事故ゼロを継続するためにフレンドマート竜王店前において啓発を実施しました。

※死亡事故ゼロは継続中です。
(平成28年10月1日現在)

近江八幡地区交通安全フェアを開催

竜王町が所属する近江八幡地区交通安全対策会議が主催となり、近江八幡自動車教習所において、交通安全フェアを開催しています。フェアでは、ドライビングシミュレーター、シートベルトコンビンサー、スマートアシスト体験コーナーなど各種ブースが設置されており、フェアを通して来場者へ交通安全意識の向上を啓発しています。



↑ 交通安全標識クイズ



↑ 管内幼稚園・保育園による交通安全看板コンクール（交通安全フェア内）